



285年前の姿に復原

4月23日、復原工事中の内田家住宅（蒔田）の現地見学会が開催されました。参加者の方々は、足場に登って屋根の葺き替え作業や、1階内部の土壁を塗る様子を見学しました。内田家住宅はほぼ建築した当時の姿を残していますが、生活様式の変化で部分的に改造されています。今回の復原工事で、江戸時代後期の姿に復原されます。



不動滝で滝開き

5月8日、大滝・栃本地区にある不動滝で、地域と訪れる方々の安全を祈願する滝開きが行われました。滝の落差は約50メートルで、3段に別れ滝川溪谷に流れ込みます。この日も、鮮やかに茂る新緑のなか、不動滝の雄大な姿をひとめ見ようと、多くの方が訪れました。

体育施設をきれいにするボランティア



5月8日、吉田地域体育施設で、利用者の方々による毎年恒例のボランティア清掃・除草が行われました。澄み渡る空の下、各体育施設では大勢の方々が早朝から熱心に作業を行いました。

ひと味違う伝統芸能



4月17日に若御子神社例大祭にて、ユーモアさがある神楽「種蒔」が上演されました。神楽役者が言葉を発せず、動作のみで表現された世界観は、笑い声が聞こえるほどおもしろく、大人も子どもも楽しみながら真剣に観覧している様子でした。

静かな神社がにぎわう例大祭



5月3日、城峯神社例大祭が行われました。山門から境内までの沿道には、地元の方々が健康長寿を祈り作った千本旗が立てられています。神楽殿で漆木神楽の奉納や、吉田中学校統合50周年事業で、生徒の皆さんが中学校から城峯山まで登山で訪れたり、にぎやかな1日となりました。

秩父まつり会館リニューアル第2弾完成!



4月23日、秩父まつり会館リニューアル第2弾として、笠鉾・屋台展示室の「秩父夜祭マッピング映像」が完成し公開されました。展示室では、映像・音・光の演出により、秩父夜祭の躍動感を感じられる「体感型展示室」となり、来館者もマッピング映像で秩父夜祭の醍醐味を体感していました。